



室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校
令和元年(2019) 7月号
校長 大越 敏孝



夏本番にむけて



「ねえ、見て！見て！」と、黄色い帽子をかぶった1年生に導かれ、植木鉢に目をやると朝顔が咲き始めていました。つるは支柱の先端までまだ伸びてはいませんが、立派な紫色の花が咲いています。「このナスもう穫ってもいいかな？」今度は校舎沿いの畑へ導かれます。おいしそうに実ったナスの場所を自慢そうに教えてくれました。大きなキュウリやピーマンをとって見せてくれる子もいます。朝の南門あたりは、水やりの子どもたちでにぎやかです。梅雨の晴れ間、朝の登校指導から戻った時のできごとです。

さて、登下校時の児童の見守りにご協力いただいている皆様、お忙しい時間に本当にありがとうございます。6月に入ってから、通学路や交差点で児童を誘導して下さったり、玄関先で通学の様子を見ていただいたりと、さまざまな形で子どもたちの見守りに関わってくださる方が増えています。不審者対応や交通安全指導のため、下校時を中心に教職員も見守りを強化してきましたが、保護者や地域の方々が進んで取り組んでくださっていることを何よりも心強く感じています。学校では水泳指導も始まり、プールからは元気な声が聞こえてきます。子どもたちの楽しみにしている夏休みも、もうすぐです。前期前半の学習のまとめとともに、放課後や長期休業中も「自分の身は、自分で守る」ことができるように安全指導や児童指導にもしっかり取り組んでいきます。ご家庭でも、道路の歩き方や自転車の乗り方、危険な場面に遭遇した場合の対応の仕方などお子さんと一緒に話し合ってみてください。

夏休み前の個別面談も始まります。限られた時間ではありますが、担任から入学や進級をしてから約3カ月のお子様在学校での様子等をお伝えし、保護者のお考えも伺いながら今後の指導につなげていきたいと考えています。保護者の皆様には、ご多用とは存じますが、ぜひご来校くださいますようお願い申し上げます。



第41回『運動会』(6月1日)

～全色目指そう 優勝の壁 勝っても負けても 楽しもう～

心配された暑さもやわらぎ、当日は絶好の運動会日和となりました。どの学年も練習の成果を発揮して、一人ひとりの児童が自分のめあてに向かって頑張ることができました。特に団体演技は、各学年ともすばらしいものばかりでした。

入学してからわずか2ヵ月の1年生も大きく体を動かし、楽しく踊ることができました。自分で描いたパブリカの帽子もかわいらしく、それぞれの個性が光るダンスでした。昨年1年生だった2年生は、息の合った隊形移動で最後には大きな花火を全員で表現することができました。1年間の成長の大きさを感じました。圧巻だったのは6年生の室田小伝統のソーラン節でした。自分の気持ちを込めた一文字を背に、指先まで意識した一つひとつの動きに、参観に来られた来賓の皆さんも感動されていました。「今年は、自分の子どもがいる学年以外の演技も思わず見入ってしまいました。」という保護者の声も多く聞かれました。3・4・5年生も昨年から一回り成長した姿といきいきとしたすばらしい演技を披露していました。参観に来られた方々のあたたかい言葉や大きな拍手が子どもたちの達成感につながっていたように思います。

今年の優勝は黄組でしたが、どの競技も接戦で最後まで優勝の行方がわからない良い勝負でした。高学年も各分担の仕事に自ら進んで取り組んでいた姿も印象的でした。勝っても負けても、思い切り楽しむことができた運動会でした。

3年生 社会科

『町たんけんをしよう』

室田小学校の学区を探索した後、さらに調べてみたい場所を4つのグループに分かれて見学に出かけた3年生。松林公民館・柿澤牧場・本在寺・相鉄ローゼンの方々に普段はなかなか見ることのできない所を案内していただきながら、お話をうかがうことができました。発見したことや調べたことは壁新聞にまとめ、各クラスで他のグループの子どもたちに発表しました。お互いを見学してきたことを共有し、室田小学区の地域への理解を深めていきました。

ご協力いただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。今後の学習に、さらにつなげてまいります。

